

令和4年度 第2回 瑞穂町総合教育会議 次第

日時：令和5年2月13日（月）午前9時から

場所：庁舎2階 2-1、-2

1 開 会

2 町長挨拶

3 議 題

(1) 町事業の状況について

(2) 瑞穂町教育委員会の教育目標・基本方針及び令和5年度主要施策について

(3) その他

4 閉 会

【資料等】

令和4年度 第2回瑞穂町総合教育会議 席次

資料1 町事業の状況について

資料2 瑞穂町教育委員会の教育目標・基本方針及び令和5年度瑞穂町教育
委員会主要施策

資料3 教育委員会 令和5年度新規・継続重点事業

令和4年度 第2回 総合教育会議 席次

庁舎2階 会議室 2-1、-2

窓

窓

鳥海 俊身 教育長

杉浦 裕之 町長

関谷 忠
教育長
職務代理者

栗原 裕之
副町長

滝澤 福一
教育委員

大井 克己
企画部長

村上 豊子
教育委員

小峰 芳行
教育部長

中野 裕司
教育委員

小林 洋之
教育指導課長
(説明補助員)

事務局
庶務係主事
瀬沼 智哉

事務局
庶務係長
栗原 崇行

事務局
学校教育課長
大澤 達哉

傍聴

傍聴

傍聴

傍聴

出入口

出入口

窓

窓

窓

壁

壁

壁

町事業の状況について

1 デジタル推進事業の進捗状況について（企画部）

（1）瑞穂町におけるDXの推進

- ① 令和5年度以降に町が取り組むべきデジタル化の方針を策定（令和4年度末）
- ② 職員向け階層別研修（管理職向け研修及び一般職員向け研修）
- ③ DXに係るアンケート（住民、事業者、町職員）
- ④ DX推進に向けた各係の現状調査・ヒアリング及び業務フロー構築支援

（2）マイナポイント付与申請サポート（マイナンバーカードの普及）実績

①内容・効果

国のマイナポイント事業は、現金給付ではなく、キャッシュレス決済にポイントを付与するものです。高齢者等、デジタルに馴染みの少ない方々が窓口に来られ、対話しながら丁寧にサポートしています。デジタルデバイドの解消につながる効果があるものと考えます。

②実績

7月253人、8月416人、9月533人、10月514人、11月575人、12月833人

(3) 令和4年度のデジタル推進事業

①情報資産管理ソフトウェアの導入範囲の拡充

セキュリティ向上のため、職員が使用するPC端末について情報資産管理ソフトウェアを導入し、各PC端末の動作履歴の確認を可能とするとともに、ネットワーク運営の安全性を向上させました。

②コンビニ交付に向けたL GWAN回線の増速化

令和5年2月からの運用開始のために増速工事及び動作確認作業を行いました。

③ローコードツールの導入

アンケートや町への電子申請用の様式を、職員が簡易に短期間で作成できるローコードツールを導入しました。イベントの申し込みやアンケート等、約120件の様式を作成し、運用しました。

④マイナポータル（ぴったりサービス）への対応

令和4年度末までの電子申請開始に向け、国の示す28業務について担当部署と協議しています。

⑤AI議事録システム・スキャナーの無料トライアル実施

職員に対して、無料トライアルで体験使用后、アンケートを実施しました。

⑥テレワークに向けた検証

町職員のみ利用できる庁内ネットワークに接続できるモバイル端末を使用して実証実験しています。

⑦業務量調査のプレ実施

業務量の把握は、デジタル化の検討に必要です。行政改革、人事及びデジタル化を担当する職員4名で2種類の様式を用い、1週間の業務量調査を実施しました。調査後、問題点や課題を洗い出し、業務量調査の項目や手法を決定しました。

⑧セキュリティポリシーの見直し

東京都のセキュリティ担当の助言を受けて、セキュリティポリシーを見直ししています。令和5年度中の改定を目指しています。

⑨東京都からの人材支援

東京都からデジタル人材の支援を受け、DX推進支援業務委託業者との打合せ等に参加していただいています。国からの情報や他自治体の実例など多くの助言をいただいています。

2 証明書コンビニ交付サービスについて（住民部）

（1）内容

令和5年2月1日から、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアなどで住民票の写しなどの証明書を取得できるサービスを開始しました。

（2）取得できる証明書

住民票、印鑑登録証明書、課税（非課税）証明書、所得証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票の写し

（3）時間 6時30分から23時

（4）コミュニティセンターでの証明書交付の終了

武蔵野、元狭山、長岡の各コミュニティセンターにおける証明書発行は、令和5年3月31日で終了します。

3 公式キャラクター「みずほまる」について（協働推進部）

（1）着ぐるみの完成

令和3年度に誕生した「みずほまる」ですが、令和4年12月に着ぐるみが完成しました。

（2）LINEスタンプ第2弾（動くスタンプ）

令和5年1月にLINEスタンプ第2弾を発売しました。
第1弾は、令和3年12月から販売しています。



4 妊婦、子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援の一体的実施事業（出産・子育て応援交付金）について（福祉部）

（1）目的

安心して出産・子育てができる環境整備のため、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施します。

（2）事業概要

①経済的支援

妊娠届出や出生届出を行った子育て家庭に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援を実施します。

i 対象者

ア 令和4年4月1日以降の出生児のいる子育て家庭の養育者

イ 事業開始後に妊娠届出をした妊婦

ii 支援内容 出産応援・子育て応援ギフト 電子クーポン10万円相当

出産応援ギフト 妊娠面談時 5万円相当

子育て応援ギフト 出生面談時 5万円相当

iii 事業に係る予算 令和4年度事業費合計：16,591,050円

iv 財源・負担割合 国2/3、都1/6又は2/6、町1/6又は0/6

②伴走型支援

妊娠届出時より妊婦や低年齢期の子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信等を行う伴走型相談支援の充実を図ります。

- i 面談実施のタイミング
 - ア 妊娠届出時
 - イ 妊娠8か月前後
 - ウ 出生届出から乳児家庭全戸訪問までの間
- ii 面談実施者
 - 子育て世代包括支援センター（ゆりかごステーション）の保健師・助産師等の専門職
- iii 面談内容等
 - アンケートの回答や子育てガイドを一緒に確認し、出産・育児等の見通しを立てます。面談は対面を原則とします。

(3) 事業開始 令和5年2月1日

5 長岡1号幹線布設工事の進捗状況について（都市整備部）

（1）目的

瑞穂町の長岡排水区及び一部青梅市の残堀川排水区の雨水を排水するための雨水幹線の管渠を布設する工事です。大型台風や局地的集中豪雨などにより、浸水被害が発生していることから雨水対策を推進します。東京都都市づくり公社に業務委託しています。

（2）工事延長 約1.2km

長岡中通り国道16号西から都道166号西まで

(3) 工事契約内容

- ①契約金額 3, 145, 464千円
(東京都都市づくり公社事務費を含む)
- ②契約の相手方 鉄建・眞生・成友建設共同企業体
- ③契約日 令和4年10月3日
- ④工事期間 令和4年10月4日から令和7年2月20日

(4) 補助金

- ①国庫補助金 1, 206, 641千円 補助率1/2
- ②都補助金 60, 331千円 補助率2.5%

6 みずほ小・中学生議会（企画部）

日時

令和5年1月22日（日）10時

会場

瑞穂町役場4階 議場

町出席者

町理事者、各部長、参事ほか

質問者

小学生 7名 中学生 2名

傍聴者数

48名（入れ替え制）

実施方法

時間短縮の観点から各校1問を基本に
パワーポイントを併用した対面方式
換気のため3部構成で途中休憩を設定

質問者一覧

質問者一覧					
1	一小	5年	船越 樋渡	晴真 幸矢	もっと便利な町に瑞穂町
2	二小	6年	黒田	千紘	安全でみんなが楽しめるような町
3	三小	5年	篠寄	玲	瑞穂町をにぎやかな町に
4			加藤	海聖	もっと自然と触れ合える町に
5	四小	5年	猪野	希音	バス停に椅子と日かげを
6	五小	5年	三津木	琴那	一人一人が安心・安全にらせる町にするためには
7	瑞中	2年	中野	晴喜	清掃マップを作りたい
8	二中	2年	近藤	里菜	安全な学校 災害に負けない安全に住み続けられる街へ

まちづくり授業

小・中学生議会用に各小学校（中学は生徒会）へ企画政策課の職員が出向き「将来、どんな町にしたいか」「現在の状況をどう変える」等、当該学年の全クラスにおいて、まちづくり授業を展開しました。

各クラスとも、グループ討議や意見発表がとても活発でした。



↑パワーポイントを使用した小学生議員の質問に答える杉浦町長

終了後の記念撮影では、この小・中学生議会の質問がきっかけで誕生したみずほまるも特別参加しました。 →



瑞穂町教育委員会の教育目標・基本方針
及び
令和5年度瑞穂町教育委員会主要施策

令和5年1月

瑞穂町教育委員会

瑞穂町教育委員会教育目標・基本方針の位置づけと構成

将来都市像

すみたいまち つながるまち あたらしいまち
～ “そうそう” しよう みらいにずっとほこれるみずほ～



めざす教育

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のあるひと
- 社会の一員として、社会のルールを守り貢献しようとするひと
- 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かなひと

基本方針

人権尊重と社会貢献の精神の育成

確かな学力の育成と個性と創造力の伸長

安全な学校と信頼される教育の確立

生涯学習の推進と施設・環境の整備

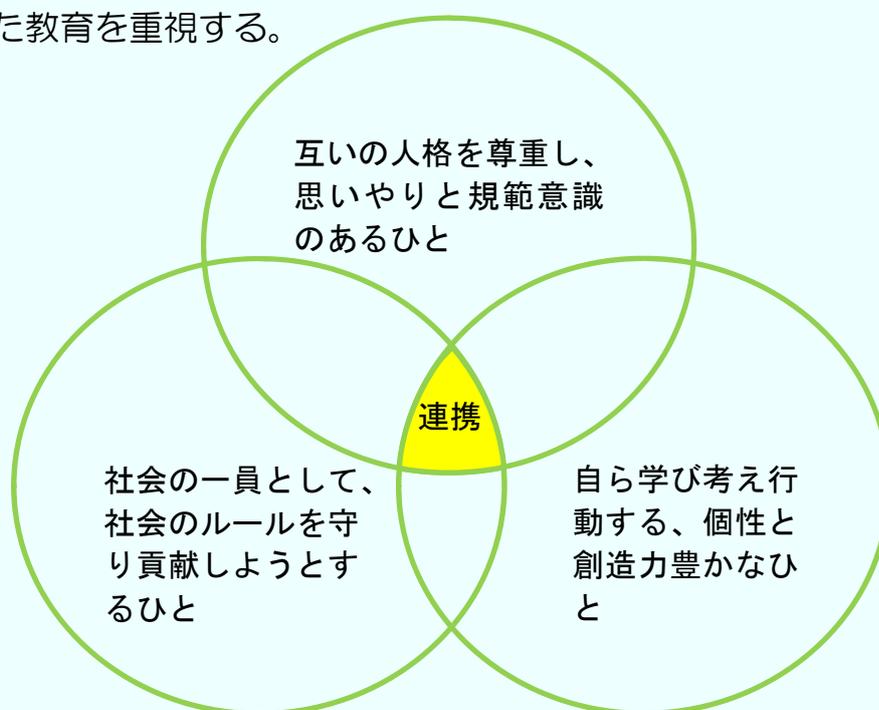
1 瑞穂町教育委員会の教育目標

瑞穂町教育委員会は、人間尊重の精神に徹し自他の生命を尊び、学校、家庭、地域社会との緊密な連携のもとに、子どもたちが心身ともに健康で、知性と感性に富み、郷土を愛する心と国際感覚をそなえた町民として、人間性豊かに成長することを目指し、教育を推進します。

子どもたちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願い、

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のあるひと
- 社会の一員として、社会のルールを守り貢献しようとするひと
- 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かなひと

の育成に向けた教育を重視する。



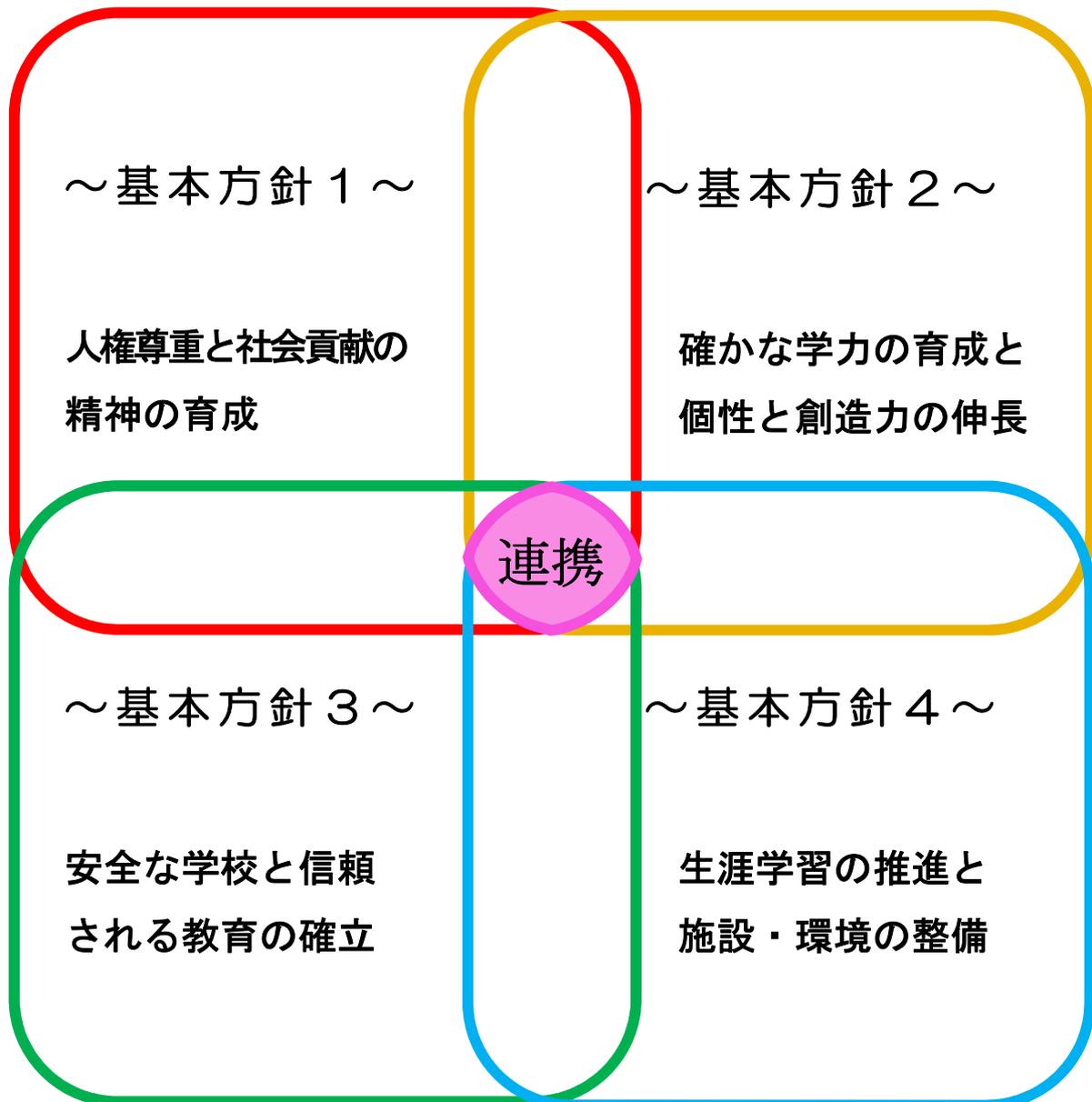
また、学校教育及び社会教育を充実し、だれもが生涯を通じ、あらゆる場で学び、支え合うことができる生涯学習社会の実現を図ります。

そして、教育は、学校、家庭及び地域のそれぞれが責任を果たし、連携して行われなければならないものであるとの認識に立って、すべての町民が教育に参加することを目指します。

瑞穂町教育委員会は、このような考え方に立って、「すみたいまち つながるまち あたらしいまち ～“そうぞう”しよう みらいにずっとほこれるみずほ～」(第5次瑞穂町長期総合計画の将来都市像/計画期間：令和3年度～令和12年度)の実現に向けて、積極的に教育行政を推進します。

2 瑞穂町教育委員会の基本方針

瑞穂町教育委員会の教育目標を達成するために、以下の基本方針に基づき、学校教育と社会教育の連携を図り、総合的に教育施策を推進します。



3 瑞穂町教育委員会の基本方針と令和5年度主要施策

～ 基本方針1 人権尊重と社会貢献の精神の育成 ～

子どもたちが、人権尊重の理念を正しく理解するとともに、思いやりの心や社会生活の基本ルールを身に付け、社会に貢献しようとする精神をはぐくむことが求められる。

そのために、人権教育及び心の教育を充実するとともに、権利と義務、自由と責任についての認識を深めさせ、公共心をもち自立した個人を育てる教育を推進する。

『基本方針実現のための方向性』

- 1 豊かな心を育て、いのちや人権を尊重する態度を育む教育
- 2 社会の持続的な発展を牽引する力とグローバルに活躍する人材を育成する教育

【主要施策】

- 1-1-(1) 人権教育の推進 《教育指導課》
- 1-1-(2) 考え議論する道徳科の授業の実現と別様に基づく道徳教育の推進
《教育指導課》
- 1-1-(3) 情報モラル教育の推進 《教育指導課》
- 1-1-(4) いじめに対する指導の徹底と子どもに寄り添った丁寧な対応 《教育指導課》
- 1-1-(5) SOSの出し方（自殺防止）に関する教育の推進 《教育指導課》
- 1-1-(6) 人権教育を基盤にした生活指導の推進・充実 《教育指導課》
- 1-2-(1) ふるさと学習「みずほ学」の推進とSDGsの視点に立った主権者教育の推進 《教育指導課、図書館》
- 1-2-(2) 英語教育、国際交流の推進 《教育指導課、社会教育課》
- 1-2-(3) 日本の伝統・文化理解教育の推進 《教育指導課》

～ 基本方針2 確かな学力の育成と個性と創造力の伸長 ～

社会の変化に対応できるよう、子どもたち一人ひとりの思考力、判断力、表現力などの資質・能力を育成することが求められる。

そのために、確かな学力の育成を図り、子どもたちの個性と創造力を伸ばす教育を推進する。

『基本方針実現のための方向性』

- 1 全ての児童・生徒に確かな学力を育む教育
- 2 健やかな体を育て、健康的に生活する力を育む教育
- 3 夢と志をもち、可能性に挑戦しようとする力を育む教育

【主要施策】

- 2-1-(1) 学校内外の生活や学習の基盤をつくる教育の推進 《教育指導課》
- 2-1-(2) ICT機器や校内外の研究成果等の活用を通じた、生きてはたらく基礎的

な知識・技能の習得や、未知な状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成を図る教育の推進 《教育指導課》

- 2-1-(3) 読書活動の推進 《教育指導課、図書館》
- 2-2-(1) 体力向上と健康教育の推進 《教育指導課、社会教育課》
- 2-2-(2) 部活動指導への支援 《教育指導課》
- 2-2-(3) 食育と食物アレルギー対策の推進 《学校教育課、教育指導課》
- 2-3-(1) キャリア教育の推進 《教育指導課、社会教育課》
- 2-3-(2) 子どもが伸ばせる特別支援教育の推進 《教育指導課》
- 2-3-(3) 不登校対策の推進 《教育指導課》

～ 基本方針3 安全な学校と信頼される教育の確立 ～

子どもたちが安全で安心した学校生活を送るために、教育行政を力強く展開することが求められる。

そのために、学校、家庭、地域の協働と町民の教育参加を進めるとともに、効率的で透明性の高い開かれた学校経営への改革を進めていく。

『基本方針実現のための方向性』

- 1 安全で質の高い教育を支える環境の整備と安全に生活する力を育む教育
- 2 みずほの教育を担う優れた教員の確保と育成
- 3 学校教育に専念できる教員体制と働き方改革の推進
- 4 家庭、地域・社会と学校とが連携・協働する教育・登下校の安全のしくみづくり
- 5 効率的で透明性の高い開かれた学校の推進

【主要施策】

- 3-1-(1) 安全・安心な学校施設の維持・整備の推進 《学校教育課》
- 3-1-(2) ICT環境の維持・整備の推進 《学校教育課》
- 3-1-(3) 安全教育の推進と通学路等の安全の確保 《学校教育課、教育指導課》
- 3-1-(4) 就学・進学に関する援助の推進 《学校教育課》
- 3-2-(1) 瑞穂町の教育に尽力したい教員の確保 《教育指導課》
- 3-2-(2) 職層に応じた教員研修や次の職層を意識した教育研修の推進
《教育指導課》
- 3-2-(3) 教育課題や町の施策を推進する委員会・連絡会の設置 《教育指導課》
- 3-2-(4) 校内研究・指定校研究の推進 《教育指導課》
- 3-2-(5) 教職員の服務事故を防止する研修の推進 《教育指導課》
- 3-3-(1) 教員の職務を支援する施策の展開や教員の在校時間の適切な把握と意識改革の推進 《学校教育課、教育指導課》
- 3-4-(1) 地域学校協働本部の設置（全小・中学校）による学習や安全対策等、学校支援の推進 《学校教育課、教育指導課、社会教育課》

- 3-4-(2) 青少年の健全育成の推進 《社会教育課》
- 3-5-(1) 学校開放（校庭・体育館）の推進 《社会教育課》
- 3-5-(2) 教育委員会事業の広報 《学校教育課》

～ 基本方針4 生涯学習の推進と施設・環境の整備 ～

活力ある社会を築いていくために、個人の生活を充実するとともに、一人ひとりが社会に貢献できるようにすることが求められる。

そのために、町民が生涯を通じて、自ら学び、文化やスポーツに親しみ、社会参加できる機会の充実を図るとともに、施設や環境の整備に努める。

『基本方針実現のための方向性』

- 1 生涯学習・青少年健全育成・スポーツの推進と環境の充実
- 2 図書館・郷土資料館及び耕心館の事業推進と活用・環境の充実

【主要施策】

- 4-1-(1) 生涯学習の推進 《社会教育課》
- 4-1-(2) 子どもの居場所づくり・青少年の健全育成 《社会教育課》
- 4-1-(3) 豊かな文化の創造と交流機会の提供 《社会教育課》
- 4-1-(4) 第2次スポーツ推進計画の推進 《社会教育課》
- 4-1-(5) 社会教育施設の環境整備 《社会教育課・図書館》
- 4-2-(1) 第三次子ども読書活動推進計画の推進 《図書館》
- 4-2-(2) 図書館事業の充実 《図書館》
- 4-2-(3) 文化財保護の普及・啓発（登録文化財制度の推進） 《図書館》
- 4-2-(4) 郷土史や自然に関する事業の実施 《図書館》
- 4-2-(5) 郷土資料館及び耕心館の管理・運営 《図書館》

資料 3

教育委員会 令和5年度新規・継続重点事業

No.	担当課	事業名	区分 新規・継続	年度 単年・複数年	令和5年度予算 (千円)
1	学校教育課	五小除湿温度保持機能復旧工事設計委託	新規	複数年	7,150千円
事業概要		老朽化した冷暖房設備を改修し快適な教育環境を整備するため、集中式の冷暖房設備から個別空調化に向けた第五小学校の除湿温度機能復旧工事設計委託を行います。			
2	学校教育課	五小太陽光発電設備設置及び屋上防水工事	継続	複数年	34,903千円
事業概要		令和2年度に策定した学校施設長寿命化計画に基づき、建築から40年以上が経過し、大規模改修が必要な第五小学校の屋上について、令和4年度の設計をもとに太陽光発電設備の設置と防水工事を実施します。			
3	教育指導課	英語学習体験事業「東京グローバルゲートウェイグリーンズプリングス（立川）」	新規	複数年	655千円
事業概要		<p>第2次瑞穂町教育基本計画のフェーズ3-2「社会の持続的な発展を牽引する力とグローバルに活躍する人材の育成する教育」のフェーズ4「英語教育、国際交流の推進」に則って新規に計画する事業です。</p> <p>利用する施設「東京グローバルゲートウェイグリーンズプリングス（立川）」は、令和5年1月にオープンしました。デジタル技術とリアルな造形によって外国の町をイメージした疑似空間にて、子供の英語力に応じて、日常英会話にチャレンジしたり、様々なテーマについて英語で学んだりするプログラムが工夫されています。</p> <p>対象学年については、外国語科として英語の授業が始まる小学校第5学年とし、校外学習で利用する予定です。</p> <p>令和5年度からの実施に向け、現在実地踏査の日程について調整中です。</p>			
4	教育指導課	小学校自閉症・情緒障がい学級（固定学級）開設準備事業	新規	複数年	1,399千円
事業概要		<p>第2次瑞穂町教育基本計画のフェーズ3-5「夢と志をもち、可能性に挑戦しようとする力を育む教育」のフェーズ4「特別支援教育の推進」に則って新規に計画する事業です。</p> <p>町では、全小・中学校に特別支援教室を設置し、在籍校における支援体制を整備し、発達障害のある児童・生徒への指導の充実を図ってきました。</p> <p>今後は、特別支援教室等における指導では障害の状態の改善が困難と思われる児童を対象として、令和6年度に町内小学校1校に自閉症・情緒障がい学級（固定）を設置します。これにより、通常の学級、特別支援教室、固定学級の役割分担を明確にした重層的な支援体制を確立し、発達障害の程度に応じた教育の内容・方法の充実と適切な就学のより一層の充実を図ります。</p>			
5	教育指導課	学力向上事業	継続	複数年	3,506千円
事業概要		<p>学ぶ意欲を高め、確かな学力の定着を図るため、対象学年すべての児童・生徒に地域学校協働本部事業による放課後学習「学びのテーマパーク」を実施し、児童・生徒が主体性を持ちながら教科学習上の自己の課題を放課後の学校で解決することを目指します。また、国で行われている学力調査に加えて、児童・生徒の学力を経年比較及び上位層下位層の割合を把握するため町独自の学力調査を実施します。</p>			

No.	担当課	事業名	区分 新規・継続	年度 単年・複数年	令和5年度予算 (千円)
6	教育指導課	ふるさと教育推進事業	継続	複数年	693千円
事業概要		<p>次代の担い手としての子どもたちのよりよい成長を目指し、地域に根ざした教育を「ふるさと学習『みずほ学』」として、瑞穂町のすべての小・中学校で推進します。また、地域の人材を「まちの先生」として活用し、体験等を通じた学習を推進します。</p>			
7	社会教育課	中央体育館空調設備設置工事設計委託	新規	単年	3,135千円
事業概要		<p>町民の心と体の健康を維持するため体育施設の整備等を行います。 中央体育館はあらゆるスポーツの場として広く利用されており、利用者のスポーツ環境の向上、夏季のスポーツ活動等における熱中症対策の観点から空調設備を設置します。 令和5年度中の設計、工事施工を予定しています。</p>			
8	図書館	図書館事業の充実	継続	複数年	26,370千円
事業概要		<p>令和4年3月にリニューアルオープンした図書館と拡充したサービスを最大限に活用し事業の充実を図り、誰もが自分の居場所と感じられる図書館を目指します。固定の利用者はもちろん、ボランティア団体「図書館ファンクラブ」等との共催によるイベント開催や、企画展示棚等を有効活用した独自の配架等により、幅広く新たな利用者呼び込むことで図書館への関心を高め、利用者の増加を図ります。来館が困難な方に対しては宅配サービスによる資料提供を行います。また、小学生から大人までの幅広い学習機会の提供として、調べる学習コンクールを開催します。</p>			